

中高一貫教育だより

事務局：軽米町教育委員会・軽米中学校・軽米高等学校

今年度は、新型コロナウイルスの影響で5月の軽米地域中高一貫教育協議会及び全体会が中止となりましたが、それ以外の事業は概ね計画通り進めています。

6月から数学の交流授業が始まり、生徒会執行部交流や合同での朝の挨拶運動も昨年に引き続き実施しています。夏休み明けから英語の交流授業も始まります。9月には中高一貫クリーン作戦や軽高生と語る会も計画しています。7月29日には地域支援者拡大会議を開催し、地域やPTA代表の皆様から、中高一貫教育への貴重なご意見をいただきました。



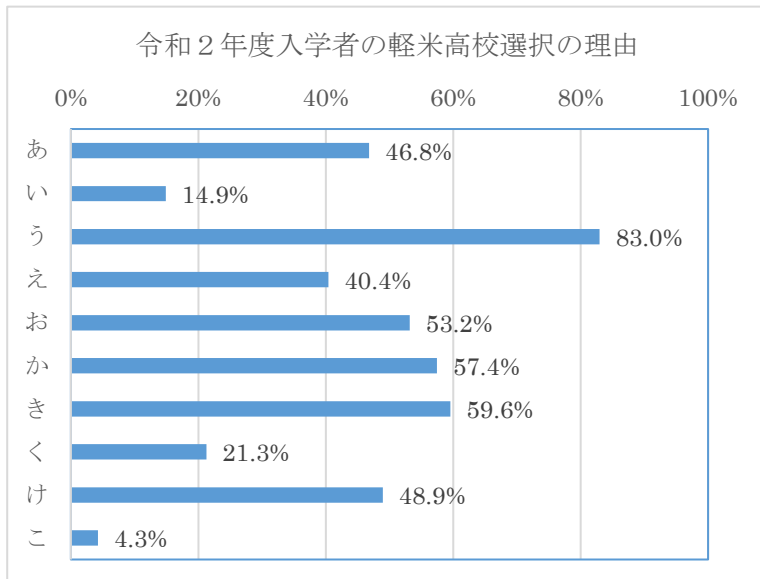
中高生徒会執行部交流の様子 R2.7.15

<今年度の中高一貫教育の主な内容>

教科	高校担当者	中学担当者	実施内容
数学	吉田 憲司 鹿俣 航	内田 英孝	<ul style="list-style-type: none"> 6月3日から毎週水曜日に高校教員が中学校3年生の授業にT2として参加している。 10月上旬、集中講義として4～5日間高校教員がT1で授業を行う。 中高合同実施で数学検定に取り組む。(7月実施済・12月予定) 12月上旬に中高一貫合同テストを実施する。など
英語	石村 隆彦 野田 真子	菅原 茜音	<ul style="list-style-type: none"> 9月1日から交流授業を開始し、高校教員が中学校3年生の授業にT2として参加する。 11月中旬に集中講義として高校教員がT1で授業を行う。 英検の2次試験指導を高校教員が担当する。 中高一貫合同テストを実施する。など

今年度軽米高校に入学した生徒に、高校選択のアンケートを実施しました。質問は「軽米高校を選んだ理由として、当てはまるもの全てに○をつけてください」としました。(実施：5月上旬・1年生47名)

- あ：家族の影響や家族のすすめ
- い：先輩のすすめや影響
- う：家から近い・通学が便利
- え：少人数指導が自分にあっている
- お：進路指導が充実している
(大学進学・公務員・就職)
- か：中高一貫連携授業や中学校と高校の交流から身近に感じた
- き：軽米町の助成(交通費・給食費・検定補助など)
- く：入りたい部活動があった
- け：自分の学力は軽高にあっていると思った
- こ：その他



中学生が軽米高校を身近に感じ、軽米高校で高校生活を送ることに魅力に感じてもらえるよう、これからも軽米地域の中高一貫教育を深めていきます。

軽米高校一日体験入学に66名の中学生が参加！

7月1日（水）午後、軽米高校の中学生1日体験入学が行われました。近隣の中学校から66名の3年生が参加しました。新型コロナウイルス感染症対策をしながらの開催となりました。今年度も多くの中学生に参加してもらい、授業体験や部活動体験を通じて、より広く軽米高校を知ってもらいました。多くの参加者から好評を得たことから、本校への入学希望者の増加を期待しています。

概況は以下の通りです。

- 1 参加者総数 83名（生徒 66名、引率・保護者 17名）

【生徒内訳】軽米中 63名、中沢中 2名、種市中 1名

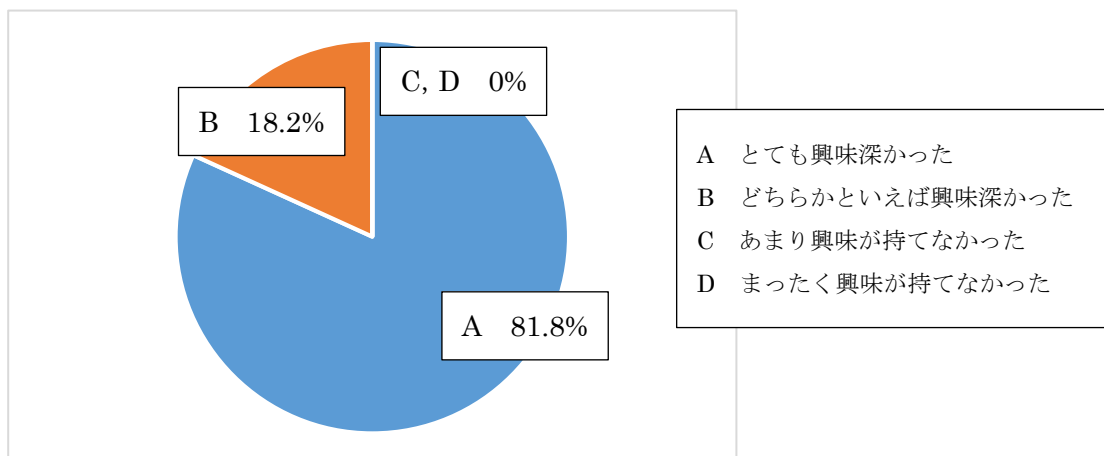
- 2 体験内容

13:30～ 全体会（音楽部・吹奏楽部の演奏、生徒会と校長からの学校説明）

14:15～ 情報・化学・数学の授業体験（それぞれ30分ずつ2科目を選択し体験）

15:30～ 部活動体験および見学（希望者のみ）

- 3 事後アンケート集計結果（体験入学全体の感想）



- 4 中学生からのアンケート（多数意見から一部抜粋）

- ・ 軽高の1日の流れ、いいところ、取組みなど知らなかったことを知ることができてよかった。
- ・ 高校生活や行事を、写真付きで説明してくれてわかりやすかった。授業体験が楽しかった。
- ・ 少人数の学校だからこそできることがたくさんあっていい学校だと感じました。
- ・ 化学の実験も数学の授業も楽しかったです。高校での授業が楽しみになりました。
- ・ 先輩たちも優しいし、先生の授業もわかりやすかったのでよかったと思う。



↑ 生徒会による学校紹介の様子（全体会）



↑ 情報「ビジネス文書」体験授業の様子